

新しい幸せを、わかすこと。

NORITZ

株式会社 ノーリツ



第72期 株主通信

2021年1月1日～2021年12月31日



ノーリツは環境省が認証した
エコ・ファースト企業です。

株主の皆さまへ



お風呂は人と
幸せにする
太田 敏郎

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により、亡くなられた方に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方、不安で辛い日々を過ごされているすべての皆さまに心からお見舞い申し上げます。また、世界的な電子部品の調達難等により、給湯機器の納期遅延でご迷惑をおかけしていることを深くおわび申し上げます。

代表取締役社長 腹巻 知

2021年12月期(第72期) 連結決算概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う長期間にわたる緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置により、事業活動の停滞や雇用情勢悪化など情勢の先行きは予断を許さない状況が続きました。また、海外においても、中国や欧米を中心に経済活動が回復しつつあるものの、東南アジアでは感染が再拡大し、ロックダウンが

発生するなど、依然として不確実な状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の制約に対処しつつ、新たな中期経営計画「Vプラン23」を開始しました。この3年間で「飛躍のための地盤固め」のフェーズと位置付け、国内事業は高収益体質への進化、海外事業は持続的成長を目指しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,781億42百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は25億円(同47.5%減)、経常利益は39億76百万円(同32.9%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券および不動産の売却益を計上し、54億79百万円(前年同期は30億13百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

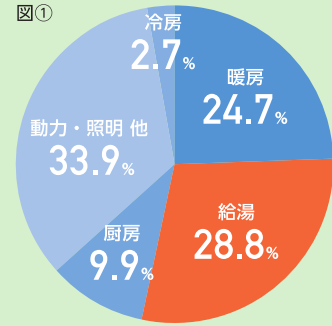
新中期経営計画「Vプラン23」の初年度となる当連結会計年度は、9月以降コロナ禍による海外からの部品調達難が発生したため、5月に上方修正した計画を達成するに至りませんでした。しかしながら、「Vプラン23」で掲げた取り組みは、第3四半期連結累計期間に成果として顕在化しており、当連結会計年度に課題となったサプライチェーンの再構築を確実に進めることで「Vプラン23」達成につなげてまいります。

カーボンニュートラルの実現に向けた取り組み

ノーリツグループは、ガス・石油機器業界初のエコ・ファースト企業として、いち早く地球温暖化問題への対応に着手し、CO₂削減に取り組んでまいりました。2020年にパリ協定に整合した環境目標を公表しましたが、全世界での対応が加速し、日本政府も新たなCO₂削減目標を打ち出したため、この度、2050年脱炭素社会の実現に向けた目標に改め、取り組んでまいります。

背景・事業環境

給湯で使用するエネルギーは、家庭全体で使用するエネルギーの約29%（図①参照）を占めます。そして、給湯機器を製造・販売するノーリツグループ（国内）の製品および事業活動により排出するCO₂は、日本全体で排出される年間排出量約11.49億tonの約1.6%、約1,834万tonに相当し、このほとんどが販売した製品使用によるCO₂です（図②参照）。この削減に取り組むことは社会的責任であり、企業価値向上にもつながります。



図②



※1：国立環境研究所温室効果ガスインベントリ日本の温室効果ガス排出データ2020年速報値 ※2：ノーリツグループ2020年実績

CO₂排出量の削減目標

ノーリツグループは2050年カーボンニュートラルの実現に向け、国内事業所によるCO₂排出量を2030年までに50%削減（2018年度比）、国内で製造・販売する製品使用時のCO₂排出量を2030年までに30%削減（2018年度比）する目標に改定しました。

2022年改定 2030年新目標

事業活動を通じた低炭素社会の構築
国内事業所によるCO₂排出量を2030年までに

製品を通じた低炭素社会の構築
国内で製造・販売する製品使用時のCO₂排出量を2030年までに

50%削減
(2018年度比)

30%削減
(2018年度比)



2022年設定 2050年新目標

脱炭素社会の構築
事業所・製品とも海外を含むCO₂排出量を2050年までに

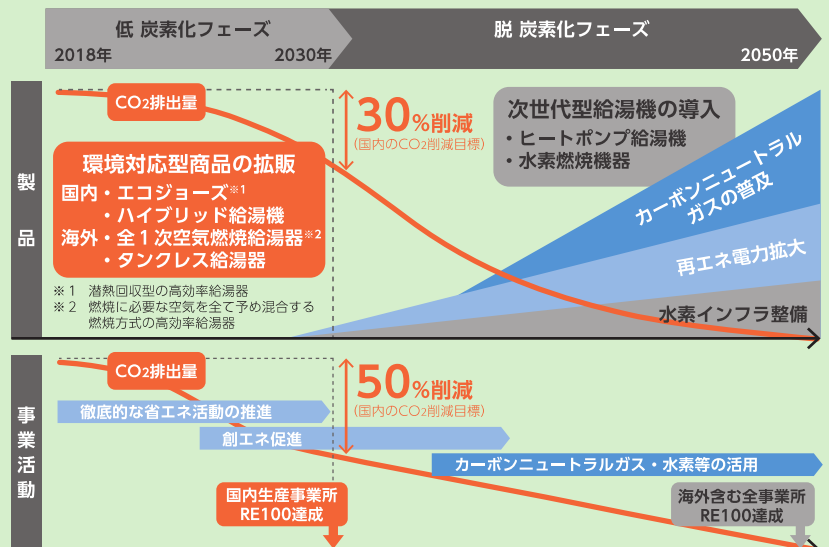
ゼロ化

※3：世界の平均気温上昇を産業革命前より1.5°C未満に抑えることを目指すパリ協定の水準

※4：Well Below 2°Cの略。世界の平均気温上昇を産業革命前より2°Cを十分に下回るパリ協定の水準

脱炭素実現に向けたロードマップ

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、2030年までを低炭素化フェーズ、それ以降を脱炭素化フェーズとし、環境対応型商品の拡販などを踏まえた製品供給と、国内生産事業所でのRE100（※5）達成などを踏まえた事業活動にかけたロードマップを策定しました。

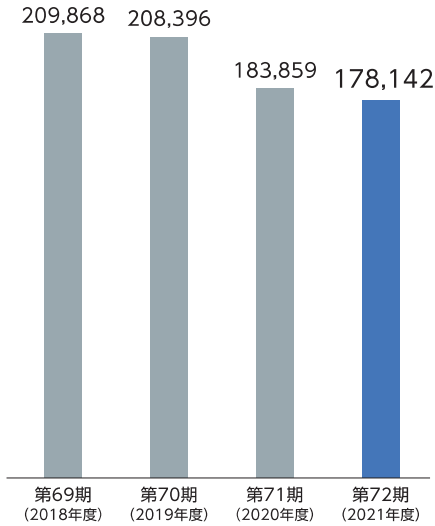


※5：RE100とは、企業が事業用の電力を100%再生可能エネルギーで賄うことを目指す国際的なイニシアチブ

連結財務ハイライト

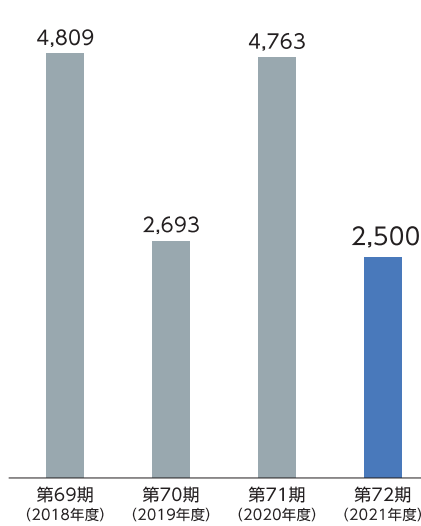
売上高
178,142百万円

(単位:百万円)



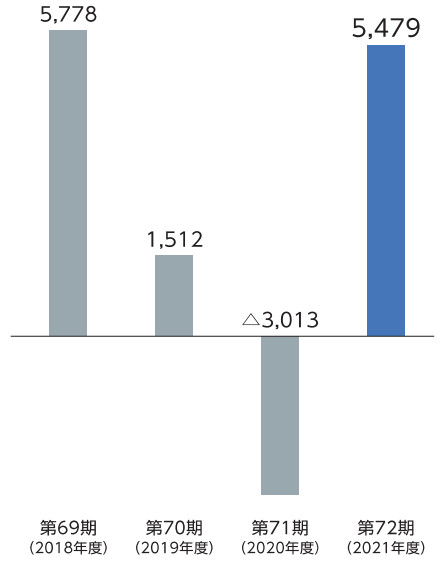
営業利益
2,500百万円

(単位:百万円)



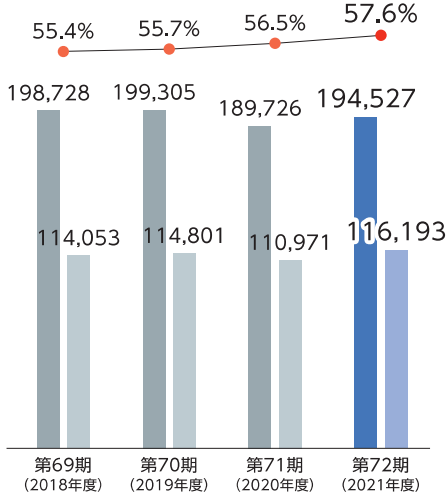
親会社株主に帰属する当期純利益または当期純損失
5,479百万円

(単位:百万円)



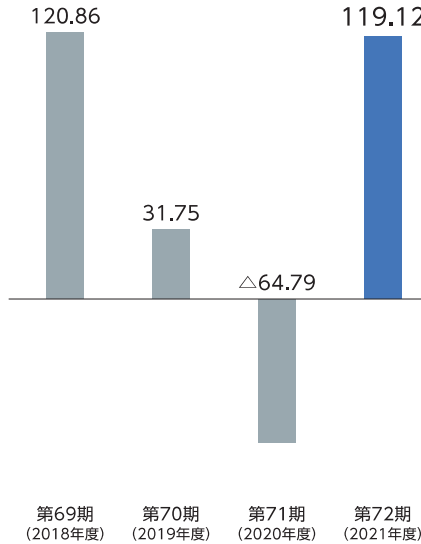
総資産 **194,527**百万円
純資産 **116,193**百万円
自己資本比率 **57.6%**

■ 総資産 ■ 純資産 (単位:百万円)
● 自己資本比率



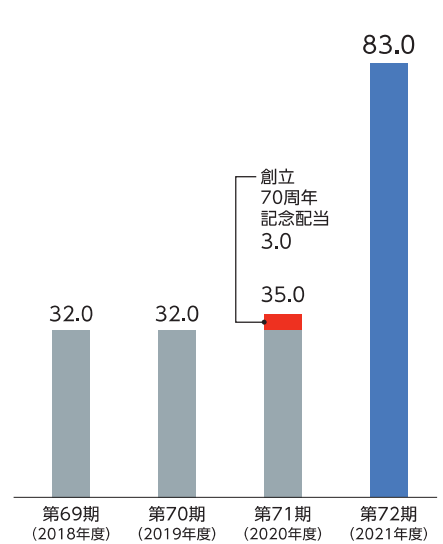
1株当たり当期純利益または当期純損失
119.12円

(単位:円)

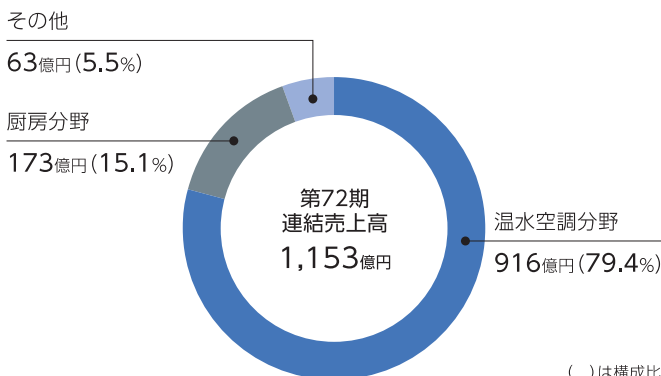


1株当たり配当金(年間)
83.0円

(単位:円)

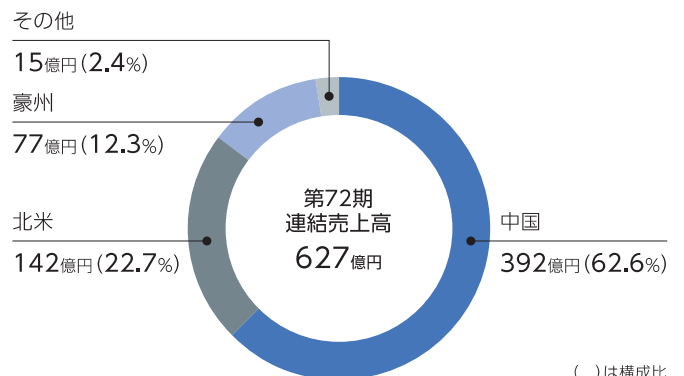


国内事業の分野別売上高構成比



()は構成比

海外事業のエリア別売上高構成比



()は構成比

能率中国、 ノーリツ70周年記念式典と 新製品発表会を開催

能率中国は2021年12月15日、上海市内のホテルで、ノーリツ創業70周年記念式典と新製品の発表会を開催しました。当日は、これまで多くの新技術や新製品を生み出してきたノーリツヒストリーの紹介に加えて、新製品「オゾン水生成機能付ガス給湯器」を発表しました。中国では、健康や安全・安心への関心が年々高まっており、消費者ニーズが多様化していることを捉え、「環境、安全、快適、健康、美しさ」をテーマに新しい給湯器を開発しました。日本と異なり、給湯器をシステムキッチンや台所壁に設置するのが一般的なため、給湯器で生成されたオゾン水を水回りの除菌・脱臭に利用できるようにしたことが特長です。



株式会社バンダイとコラボ 給湯器リモコンのカプセルトイ発売

玩具、模型、生活用品などの製造販売を手掛ける株式会社バンダイとのコラボレーションが実現しました。当社製給湯器リモコンをミニチュア化し、メロディーと音声を楽しむことができる『ガシャポンサウンド NORITZ 給湯器リモコン～おふるがわきました～』（1回400円、全4種）が2021年10月全国の玩具売場、量販店、家電店などに設置されたバンダイ ベンダー事業部の「ガシャポン」（カプセルトイ自販機）で発売されました。また同時に、発売記念キャンペーンをTwitterの公式アカウントで実施し、SNS上での話題づくりを図り、企業イメージの向上につなげました。



神戸大学と 包括連携協定締結

2021年11月4日、国立大学法人神戸大学と当社は、研究・技術の発展と社会への貢献を狙いとして、両組織の包括的な共同研究および人材交流を推進する包括連携協定を締結しました。脱炭素関連領域やDX・ウェルネス分野などにおける新商品開発、新規事業創出、産学連携による学術成果の社会実装を図ります。今後10年間で10億円規模の資金拠出を予定しております。本協定は、両者の包括的な連携のもと、先行技術の領域の拡大とそれを担う人材の育成、および大学の教育・研究機能の向上を図ることを目的とし、新設する「神戸大学ノーリツ連携協議会」が目標設定や進捗管理を行います。



大阪フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会に協賛

コロナ禍は、さまざまなアーティストの演奏、表現する場や機会を奪い、芸術・文化活動を危機にさらしました。当社は創業70周年を迎えましたが、これも多くの方に支えていただいたからであることを踏まえ、社会貢献の一環として、「大阪フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会」に協賛しました。2021年12月26日、神戸国際会館こくさいホールで開催された同演奏会には、兵庫県、神戸市のガイドラインを順守したソーシャルディスタンスを保った配席でほぼ完売となり、約900名の観客が、指揮、大友直人さん、ピアノ、酒井有彩さんによる大阪フィルハーモニー交響楽団の演奏を楽しみました。



会社概要

(2022年1月1日現在)

会社データ

商号	株式会社ノーリツ
英文名	NORITZ CORPORATION
本社所在地	神戸市中央区江戸町93番地
設立	1951年3月10日
資本金	20,167百万円
従業員数	2,190名(単体) (2021年12月31日現在)
営業品目	ガス温水機器、石油温水機器、 温暧房システム、空調機器、 ガスファンヒーター、 産業用太陽光発電システム、 太陽熱温水器、厨房機器、 業務用浴室設備機器など

取締役および執行役員

代表取締役会長	國井 総一郎
代表取締役社長	腹巻 知
取締役兼専務執行役員	廣澤 正峰
取締役兼専務執行役員	竹中 昌之
取締役兼専務執行役員	廣岡 一志
社外取締役	尾上 広和
取締役常勤監査等委員	綾部 剛
社外取締役監査等委員	正木 靖子
社外取締役監査等委員	谷 保廣

常務執行役員	東内 雅典
常務執行役員	井上 隆史
常務執行役員	池田 英礼
常務執行役員	吉本 厚志
上席執行役員	滝居 和弘
上席執行役員	蒔田 潤也
執行役員	楠 克博
執行役員	内田 知浩
執行役員	吉田 猛
執行役員	森脇 敦弘
執行役員	森下 眞一
執行役員	宮原 栄
執行役員	岸 栄一

株式の状況

(2021年12月31日現在)

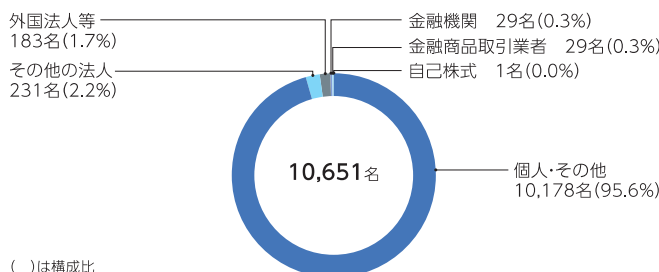
発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
156,369,000株	50,797,651株	10,651名

大株主の状況

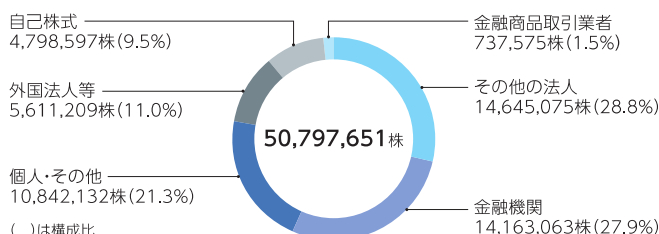
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,859,100	10.56
第一生命保険株式会社	2,303,100	5.01
株式会社三井住友銀行	2,199,695	4.78
ノーリツ取引先持株会	1,976,209	4.30
株式会社長府製作所	1,520,000	3.30
ノーリツ得意先持株会	1,342,500	2.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,170,000	2.54
ノーリツ従業員持株会	1,148,915	2.50
日本電気硝子株式会社	1,119,300	2.43
TOTO株式会社	1,100,300	2.39

(注1)当社は自己株式4,798,597株を保有しておりますが、上記の表には記載しておりません。
(注2)持株比率は、自己株式4,798,597株を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
上場証券取引所	東証第1部
公告方法	電子公告 <電子公告掲載ホームページアドレス> https://www.noritz.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告を行います)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

製品に関するお問合せ先
ノーリツコンタクトセンター 0120-911-026
(平日:9:00～18:00、土日祝:9:00～17:00)
(携帯電話・スマートフォンから 0570-064-910)

